



製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名	MagExtractor -MBP-
会社名	東洋紡績株式会社
住所	大阪市北区堂島浜二丁目2番8号
担当部門	バイオ事業部
電話番号	06-6348-3786
FAX番号	06-6348-3833
製品コード	NPK-A

2. 組成、成分情報

(1) 磁性ビーズ

単一製品・混合物の区別
一般名

混合物
アミロース被着マグネタイト

成分	アミロース	マグネタイト
別名	-	-
濃度	1%未満	99%以上
化学特性(化学式)	(C ₆ H ₁₀ H ₅) _n	Fe ₃ O ₄
CAS番号	9005-82-7	1309-38-2
官報公示整理番号 化審法(安衛法)	対象外	対象外

(2) 磁性ビーズ懸濁液

混合物
緩衝液(水溶液)
トリス(ヒドロキシ
メチル)アミノメタ
トリス
50mM以下
(HOCH₂)₃CNH₂
77-86-1
2-318

(3) 吸着液、(4) 洗浄液

単一製品・混合物の区別
一般名

混合物
リン酸カリウム緩衝液(水溶液)
リン酸水素二カリウム リン酸二水素カリウム
50mM以下 50mM以下
K₂HPO₄ KH₂PO₄
7758-11-4 7778-77-0
1-452 1-452

成分
濃度
化学特性(化学式)
CAS番号
官報公示整理番号
化審法(安衛法)

(5) 溶出液

単一製品・混合物の区別
一般名

混合物
マルトース水溶液
リン酸水素二カリウム リン酸二水素カリウム マルトース
50mM以下 50mM以下 50mM以下
K₂HPO₄ KH₂PO₄ C₁₂H₂₂O₁₁
7758-11-4 7778-77-0 6363-53-7
1-452 1-452 8-64

成分
濃度
化学特性(化学式)
CAS番号
官報公示整理番号
化審法(安衛法)

化学物質管理促進法指定化学物質、労働安全衛生法通知対象物、毒物劇物取締法の毒物・劇物に該当する物質は含まれていない。



製品安全データシート

3．危険有害性の要約

最重要危険有害性及び影響

有害性
物理的及び化学的危険性
分類の名称
(分類基準は日本方式)

有害性に関する調査が不十分なので、取り扱いには注意する。
通常の状態では危険性は小さい。
分類基準に該当しない。

4．応急措置

吸入した場合

磁性ビーズを誤って吸入した場合、新鮮な空気のある場所へ移動する。異常がある場合は医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合

汚染した衣類、靴などを直ちに脱ぎ捨てる。製品に触れた部分を水または微温湯を流しながら洗浄する。石鹸を使ってよく落とす。

目に入った場合

直ちに清浄な流水で少なくとも15分以上洗浄し、速やかに眼科医の診察を受ける。

飲み込んだ場合

できるだけ吐き出させ、異常がある場合は、医師の診断を受け

5．火災時の措置

消火剤

粉末、二酸化炭素、泡、乾燥砂など

消火を行う者の保護

消火作業は風上から行う。
大規模火災の場合は呼吸用保護具を着用する。

6．漏出時の措置

人体に対する注意事項

磁性ビーズを吸入した場合に人体に及ぼす有害性に関する調査が不十分なので、取り扱い時には保護マスクを着用する。

環境に対する注意事項

環境への影響は小さいが、長期間残留すると考えられるので環境中に廃棄しない。

除去方法

土砂、おがくず、ウェス等に吸収させて空容器に回収する。作業時には必ず保護具を着用し、磁性ビーズを吸入しないように注意

7．取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

試薬の飛散がないよう、実験器具を留意して操作する。
近くに洗眼、洗浄を行うための設備を設置する。

注意事項

眼に入ったり、皮膚や衣類に触れたり、吸入しないよう注意する。

安全取扱い注意事項

磁性ビーズを吸入しないよう特に注意する。

保管

適切な保管条件

容器を密閉し、冷蔵庫内(4)で保管する。

安全な容器包装材料

本製品に使用されている容器内で保管する。



製品安全データシート

8 . 暴露防止及び保護措置

設備対策	取扱い場所近くに洗眼及び身体洗浄のための設備を設ける。
許容濃度	磁性ビーズ(酸化鉄)
日本産業衛生学会(2001)	吸入ダスト ; 1mg/m ³ 、全ダスト ; 4mg/m ³
保護具	
呼吸器の保護具	保護マスク
手の保護具	保護手袋
目の保護具	保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具	保護衣等

9 . 物理的及び化学的性質

物理的状态、色、臭い	磁性ビーズのみ黒色粉末、他は常温で無色透明の液体（水溶液）
pH	磁性ビーズ以外の溶液は7.0～8.0。
融点	磁性ビーズの融点は1500 以上。
引火点	引火性はない。
爆発特性	爆発性はない。
密度	データなし
溶解性	磁性ビーズは水に不溶、他は水に可溶。

10 . 安定性及び反応性

安定性	4 で安定
反応性	4 以上でも危険ではないが、製品としての性能が低下する。 危険有害な反応性はない

11 . 有害性情報

急性毒性	データなし
局所効果	皮膚、眼、鼻、喉などの粘膜に対し、刺激性を示す。

12 . 環境影響情報

移動性、分解性、蓄積性に関するデータなし。

13 . 廃棄上の注意

残余廃棄物	都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理委託することが好ましい。焼却する場合には、焼却設備により大気汚染防止法令等に従い処理する。
汚染容器・包装	その施設、地域の廃棄規則に準じて廃棄する。

14 . 輸送上の注意

国連分類・番号	国連勧告の定義上の危険物には該当しない。
国内規制	輸送に関する法規制には該当しない。
輸送の特定の安全対策及び条件	輸送に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

15 . 適用法令

法規制	該当する法規制なし（化学物質管理促進法、労働安全衛生法、毒物劇物取締法の対象とならない）。
-----	---



製品安全データシート

16 . その他の情報 制約事項

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。
また、注意事項は通常の見取り方を対象としたものですので、特別の見取り方をする場合は用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。

記載内容は情報提供を主目的とするものであって、保証するものではありません。

本製品使用者には、安全教育、定期的な健康診断の実施をお願いします。